

令和4年度第1回宮代町小・中一貫教育推進委員会

令和4年6月16日(木)

宮代町役場 202 会議室 10:00～

1 開 会

2 挨 拶

宮代町教育委員会教育長 中村敏明

3 任命書手交

4 自己紹介

5 委員長挨拶

6 議事

(1) 小・中一貫教育の推進について(事務局)

(2) 各小中学校における小・中一貫教育の取組について

①須賀中学校区(須賀中学校、須賀小学校)

②百間中学校区(百間中学校、東小学校、笠原小学校)

③前原中学校区(前原中学校、百間小学校)

(3) 協議

8 その他

9 閉会

＜基本構想図＞

＜目指す児童・生徒像＞

- 夢や憧れを持って日々努力する子(夢)
- 確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ子(創造)
- 学校や郷土・宮代に誇りを持ち、より良い生活を追及する心豊かな子ども(絆)

＜家庭・地域との連携＞

- 宮代町小・中一貫教育推進委員会での意見交換
- 小中一貫教育の取組を地域に発信(HP・学校だより・教育だより「みやしろ」等)
- 研究発表会・発表会等の配布(保護者・地域住民の参加)

＜研究課題＞

- ①9ヶ年の発達状況に応じた教育区分
- ②小学校における教科担任制
- ③教職員の相互交流
- ④学校・家庭・地域が協力して地域ぐるみでの取組と連携強化



宮代町小・中一貫教育

夢・創造・絆フーズ

憧れを未来につなぎ生きる力を育む宮代教育の創造一夢・創造・絆の実現に向けて、小中9ヶ年を一貫した教育を行い未来を担う子どもの育成に取り組めます。

小中学校9ヶ年を見通した「学び」と「育ち」の連続性を重視した教育

学力の向上

豊かな心の育成

学習意欲の向上

中1ギャップの解消

円滑な接続

＜町の取組＞

- 島村盛助を顕彰する「宮代町英語活動発表会」(各中学校区)
- 宮代町キッズエゴサミットの開催(子ども環境会議)
- 児童・生徒間交流(町内音楽会・人権作文発表会 等)
- 教職員間交流(研究発表・授業研究会への相互参加等)
- 学力向上等検討委員会の開催

＜各中学校区の取組＞

- 須賀中学校区(須賀小・須賀中)
 - 「確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進」(Sプラン)～生きる力をはぐくむ小中一貫教育～
 - ・学習指導、教科指導の一貫性を図る(基礎学力の定着と向上)
 - ・生徒指導の一貫性を図る(あいさつ等の基本的な生活習慣の確立)
 - ・児童生徒の交流を通して、豊かな心、社会性を育成する(中1ギャップの解消)
 - ・教職員の交流を通して、意識改革を図る(目指す子ども像の実現に向けて)
- 百間中学校区(東小・笠原小・百間中)
 - 「ゆずり葉プラン」～笑顔をつなぐ教育の推進～
 - ・小中学校9年間の育ち(生活面)の連続性を重視(中1ギャップ解消)
 - ・小中学校9年間の学び(学習面)の連続性を重視(学び・学習の連続性)
 - ・小中連携した英語教育の推進(英語科)
 - ・豊かな心の育成(児童生徒交流)
- 前原中学校区(百間小・前原中)
 - 「確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進」(Mプラン)～生きる力を育成する確かな連携～
 - ・中学校進学に対する不安感を軽減、夢や憧れをもって努力する子を育てる
 - ・確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ子を育てる
 - ・自分自身、学校、地域に誇りを持ち、よりよい生活を追及する心豊かな子を育てる

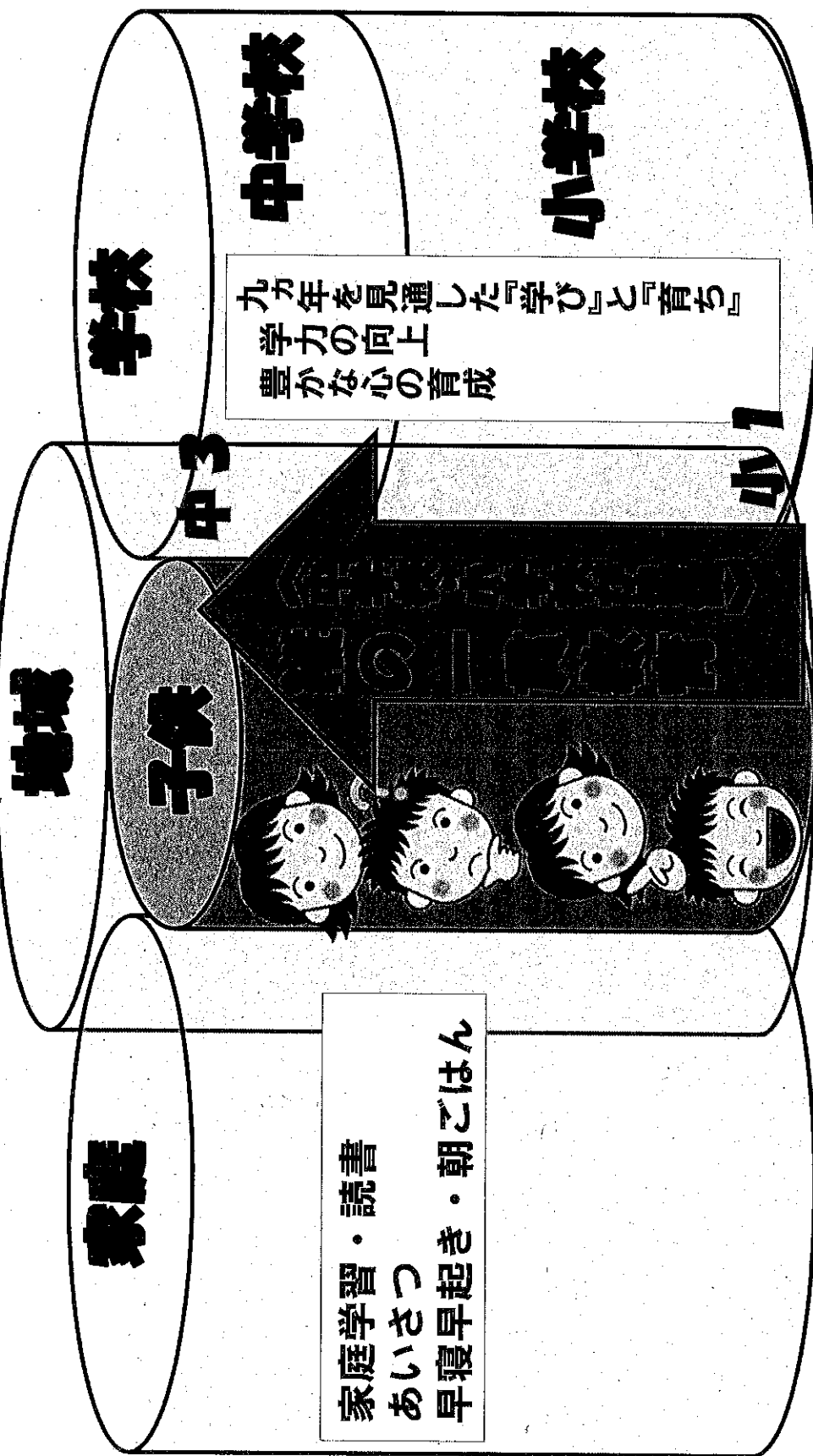


- ①各中学校区の特徴を生かした取組の推進
- ②小中学校をつなぎ、9ヶ年にわたる連続性・系統性を生かした学習指導・生徒指導の実践
- ③9ヶ年を見通した教育課程の編成

小中連携の取組イメージ

親の一人が育ち〈学校・家庭・地域が連携〉

大人が手本を見せて 温かく見守って できたら褒めてあげる



令和4年度 第1回宮代町小・中一貫教育推進委員会資料

宮代町立須賀小学校&須賀中学校

1 はじめに

須賀小・中学校では、「生きる力をはぐくむ小中一貫教育」を推進するために、「9年間の目指す子ども像」と「小・中をつなぐ視点4点」を小・中で設定し、指導法の研究や学習規律の共有化、児童生徒の情報交換、交流活動を通して、小・中の連携を図りながら、児童生徒一人一人のよりよい成長を目指し、合同避難訓練や親子除草など、特色ある取組を進めてきた。

昨年度は、夏期休業中にオンラインの合同研修会などを通して教員個々の力量や学校力を一層高めるとともに、小・中で指導法の共有化を図った。

今年度も9年間を見通した学習指導・学習規律、目指す児童・生徒像を設定し、「力いっぱい⇒全力」で何事にも取り組む児童生徒を育成するために、小・中一体となって取り組んで行く。積極的な児童生徒の交流活動を充実させるとともに、児童生徒のきめ細やかな情報交換を通して、中一ギャップの解消、問題行動や不登校児童生徒の減少に努めながら、「確かな学力」と「豊かな心」を育成する小中一貫教育を推進する。

◆「9年間の目指す子ども像」

- 自ら考え、主体的に解決する子供
- 自他を思いやり、よりよい人間関係をつくる子供
- 何事にも力いっぱい、全力で取り組む子供

◆「つなぐ」をキーワードに、ねらいを「指導をつなぐ、児童生徒の心をつなぐ、教職員の意識をつなぐ」とし、取組の視点を以下の4点とする。

- (1) 学習指導、教科指導の一貫性を図る（基礎学力の定着と向上）
- (2) 生徒指導の一貫性を図る（あいさつ等の基本的な生活習慣の確立）
- (3) 児童生徒の交流活動等を通して、豊かな心、社会性を育成する
- (4) 教職員の合同研修会等、交流を積極的に進め、9か年を通して目指す児童・生徒を育成するという意識改革を継続する。

◆令和4年度の重点

- (1) 9か年を見通した「力いっぱい！」⇒「全力」意識を、より高める。
- (2) 学習指導・生徒指導の共通理解と指導の一貫性を図る。
- (3) ICT機器を効果的に活用しながら、児童生徒の各交流活動を見直し、効果的取組を推進する。

2 須賀小・中一貫教育推進に関わる実践について

「指導をつなぐ」視点 「力いっぱい」から「全力」へ

- (1) 「須賀小・中学校 Sプラン」（令和2年2学期から実施）
 - 「9年間で目指す児童像」の明確化
 - 須賀小・中学校 「学習ガイド」の作成と活用
 - 「あいさつ」「聞き方」「話し方」などの授業の「家庭学習」等などの観点から、9か年を見通した共通項目・共通指導の策定をおこなう。
- (2) 校長交換講話（小学校長が中学校、中学校長が小学校の全校集会で発達段階に即し、講話をおこなう）キャリア教育の観点から「夢・目標をもつ」等
- (3) 合同避難訓練の実施（地区毎に小中学生が一緒に下校し、安全を確保する。）
- (4) 英語・外国語合同発表会の実施
- (5) 新入生入学説明会の実施（須賀中学校入学予定児童及び保護者対象）

「児童生徒の心をつなぐ」視点

- (1) 中学生職場体験学習（中学2年生が2日間、須賀小学校で体験学習を行う）
- (2) 中学生の運動会への参加（小学校の運動会に中学生が自由参加する）
- (3) 中学校の合唱を聴く会（中学3年生が全校児童の前で合唱を披露する）
- (4) 小学校補充学習への中学生学習ボランティアの参加
（中学生がサマースクールで学習支援をする）

「教職員の意識をつなぐ」視点

- (1) 教職員夏季合同研修会（教科指導、生徒指導等についての協議と情報を共有）
- (2) 校内授業研究会の相互参観（各校の支援担当訪問を参観する）
- (3) 中1授業参観と意見交換会（旧6年担任）

3 主な年間計画

月	連携方法	内 容
4/15	小・中一貫教育推進委員会①	・本年度の取組・計画の確認を行う
5/9	小・中合同避難訓練・一斉下校	・小・中学校の児童生徒が安全確保に努めながら、一緒に下校する。
5/23	小・中校長交換講話(小→中) 中1授業参観(旧6年担任)	・授業参観後に情報交換会
5/26 ～5/27	職場体験学習	・中学2年生が小学校で職場体験学習を実施する
7/5	須賀小支援担当訪問	・中学校教諭等の小学校授業の自由参観
7/8	小・中一貫教育推進委員会③	・取組の進捗状況の確認、夏季合同研修会の内容の検討を行う
8/1	夏季小中合同研修会	・オンライン形式で実施
8/22	小・中一貫教育推進委員会④	・夏季合同研修会の反省会及び2学期の取組の確認等を行う
9/17	中学生の小学校運動会への参加	・小学校の運動会の競技に中学生有志が参加する
10/19	合唱を披露する会	・中学3年生が児童に合唱を披露する
10/12	須賀中支援担当訪問	・小学校教諭等の中学校授業の自由参観
11月中旬	島村盛助を顕彰する会	・小・中で英語・外国語の交流会を行う。
2/1	新入生入学説明会	・教職員、PTAからの説明以外に生徒会役員等が中学校生活について説明をする。 ・部活動体験
3月10日	中学校教諭 出前講座	・小学校高学年への出前授業
3/22	小・中一貫教育推進委員会⑥	・今年度の反省及び次年度の取組の検討を行う

* ○○線の行事等については、新型コロナウイルス関係により未実施です。

4 終わりに

児童生徒の生きる力をはぐくみ、目指す子ども像の実現を目指して、小・中の教職員が日常的に連絡を取り合い、お互いに顔の見える連携に努めることが大切である。さらに、小・中の教職員が、同じ視点から授業を参観し、教科指導や学力向上に係わる指導法等を共に学ぶことも大切である。

今年度も、小・中の連携をより深めながら、「全力」「力いっぱい！」を合い言葉に、何事にも前向きに一生懸命に取り組む児童生徒の育成を目指し、新たな取組を模索しながら教育活動の充実に努めたい。

確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進

『須賀小・中学校 Sプラン』

～生きる力をはぐくむ小中一貫教育～

地域と共に

Suka がいっぱい! → 全力 Plan

今年度の主な取組

【学力の向上】

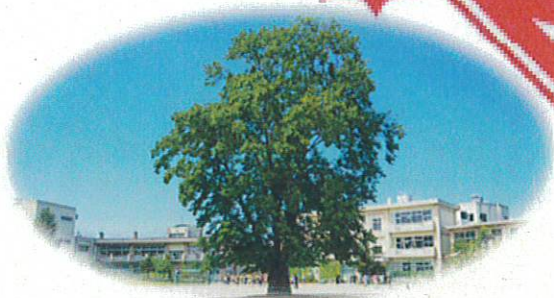
- ・須賀小・中学校「学習ガイド」の活用
- ・校内授業研究会の相互参観
- ・英語・外国語活動合同発表会の実施
- ・小学校補充学習への中学生学習ボランティアの参加
- ・教職員合同研修会での協議（合同教科部会）
- ・小中連絡会の実施

他

【豊かな心の育成】

- ・校長交換講話
- ・中学生職場体験学習
- ・小中合同避難訓練
- ・合同親子除草
- ・児童生徒の交流（須賀中生による読み聞かせ、学校紹介）
- ・部活動体験
- ・中学生の合唱を聴く会
- ・教職員合同研修会での協議（情報共有）
- ・めざす児童生徒の学習や生活の姿を掲示

他



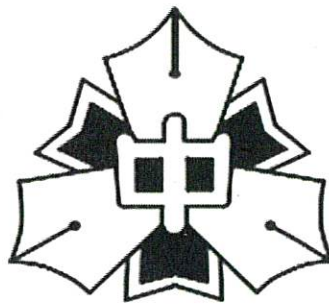
【9年間で目指す子供像】

- ・自ら考え主体的に解決する子供
- ・自他を思いやり、よりよい人間関係をつくる子供
- ・何事にも力いっぱい、全力で取り組む子供

令和4年度

宮代町立百間中学校区小中一貫教育計画

ゆずり葉フランチ



百間中学校



笠原小学校



東小学校

令和4年6月16日(木)

1 ねらい

- (1) 小中学校 9 年間の育ち（生活面）の連続性を重視することによりいわゆる「中 1 ギャップ」の解消を図る。【中 1 ギャップ解消】
- (2) 小中学校 9 年間の学び（学習面）の連続性を重視することにより児童生徒の学習意欲の向上を図る。【学びの連続性】【学習の連続性】
- (3) 4 年間英語教育強化地域推進事業として取り組んできたことを生かし、小中で連携して英語教育の推進を図る。【英語科】
- (4) 小中連携挨拶運動等の児童生徒の交流を活発にすることにより、豊かな心の育成を図る。【児童生徒交流】

2 重 点

- (1) 小中合同研修会の実施により、小中お互いの職員の交流を活発にするとともに、教科における緩やかな連携を深める。
- (2) 小学校と中学校における学習内容の関連を年間指導計画に明記し、それに基づく授業実践を推進する。
- (3) 小中で連携して英語科の授業実践を進める。
- (4) 小中連携挨拶運動等児童生徒交流の充実を図る。
- (5) 百間中学校区での生活面及び学びについての共通理解と着実な実践を図る。

3 活動計画（※ねらいについては 1 で示したねらいとの関連で記載）

- ・ 年度当初に、百間中学校小中一貫教育の方向性について確認
- ・ 各学校の教育プランに百間中学校区小中一貫・ゆずり葉プランを掲載
- ・ 各学校で 9 年間の目指す子供像等について、教職員の共通理解を図る。

No.	月 日	実施内容	場所・対象等	ねらい
1	5 月	百間中学校陸上部による 陸上指導	場所：東小学校 笠原小学校（コロナ ウイルス感染拡大防 止の為に中止） 対象：小学校 6 年生と百間 中陸上部	(4) 児童 生徒交 流
2	5 月	百間中学校区小中連絡会 （1 年生の授業を公開 し、旧 6 年生の担任が見 学）	場所：百間中学校 対象：東小・笠原小の旧 6 年職員、百間中学校 1 年職員	(1) 中 1 ギャッ プ解消
3	6 月	百間中 2 年生の職場体験 学習（小学校での体験学 習）	場所：東小、笠原小 対象：百間中 2 年生	(2) 学び (4) 児童 生徒交

				流
4	6 月	笠原小・東小での小中連携挨拶運動	場所：東小、笠原小 対象：百間中学生会役員	(4)児童生徒交流
5	7 月	百間中学校サマースクールに東小、笠原小の元 6 年生担任がゲストティーチャーとして指導	場所：百間中学校 対象：東小・笠原小の元 6 年生担任	(2)学習面の連続性
6	7 月	小学校のサマースクールに百間中学校生がスチューデントティーチャーとして参加 ※今年度の実施は検討中	場所：東小、笠原小 対象：希望する百間中学校生	(4)児童生徒交流
7	8 月	百間中学校区 3 校合同研修会（各教科領域部会の実施…小中の系統性や課題及び解決策についての話し合い）	場所：進修館 対象：3 校の全職員	(2)学びの連続性
8	夏季休業中 8 月	百間中学校吹奏楽部による金管楽器の指導	対象：東小・笠原小（6 年生）	(4)児童生徒交流
9	随時	笠原小、東小研究授業への参観	場所：東小、笠原小 対象：百間中職員	(3)英語科等
10	10 月 25 日	島村盛助を顕彰する英語発表会（百間中学区英語科発表会）	場所：百間中学校 対象：東小、笠原小の児童 百間中学校の 2 学年の生徒	(3)英語科
11	11 月 日 （笠原小） 11 月 日 （東小）	東小、笠原小学校での小中連携挨拶運動	場所：東小、笠原小 対象：百間中学生会役員	(4)児童生徒交流
12	12 月～1 月	3 校合同保健委員会	場所：東小学校 対象：3 校保健委員会メンバー	(1)中 1 ギャップ解消

13	2月 日 (笠原小) 2月 日 (東小)	東小、笠原小学校での小 中連携挨拶運動	場所：東小、笠原小 対象：百間中学生徒会役員	(4) 児童 生徒交 流
14	2月 日 (笠原小) 2月 日 (東小)	出前授業 中学校の教員が小学校を 訪問し、6年生に出前授 業を実施	場所：東小、笠原小 対象：6年生	(1) 中1 ギャッ プ解消 (2) 学び の連続 性
15	3月中旬	百間中学校区小中連絡会	場所：東小、笠原小 対象：百間中3年職員と小 学校6年職員	(1) 中1 ギャッ プ解消
16	3月中旬	百間中学校吹奏楽部によ る金管バンドの指導	場所：百間中学校 対象：吹奏楽部員、金管バ ンドクラブ	(4) 児童 生徒交 流

4 その他

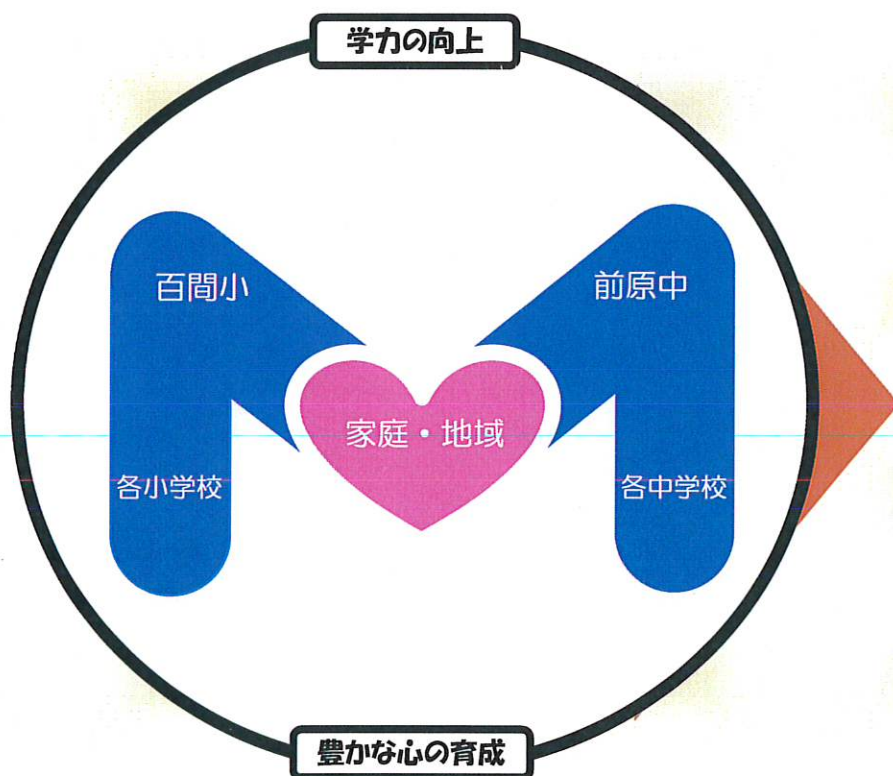
- ・活動計画の実施方法・内容については、今後の感染状況等により判断する。

確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進 『Mプラン(令和4年度)』

～生きる力を育成する確かな連携～



プラン



小・中学校で一貫してめざす児童生徒の学習や生活の姿

学校種	めざす授業での姿		めざす生活での姿	
	自	主	自	主
前 原 中	自分の考えを自分の言葉で発表します	友達の考えを尊重しともに学び合います	挨拶は目と声で心を伝えます	感謝の気持ちをもって行動します
	分からないことを分からないままにしません	学習の場を大切にします	自分の役割を考え進んで行動します	仲間を大切にし、いじめは絶対にしません
百 間 学 校	全力挑戦	心配り	全力挑戦	心配り
	自分の言葉で発表します	友達の考えをよく聞き学び合います	笑顔で挨拶します	「ありがとう」の気持ちをもって行動します
	分からないことは人に聞いたり調べたりします	勉強の場は使いやすいよう整理整頓します	自分の役割を考え行動します	友達を大切にし、いじめは絶対にしません
	進んで意見や考えを発表します	友達の考えを大切にします	相手より先に挨拶します	常に「ありがとう」の気持ちを持ちます
中 学 校	分からないことは調べます	勉強の場は整理整頓します	自分の役割を大切にします	友達を思いやって行動します
	意見を発表します	友達の意見をよく聞きます	元気に大きな声で挨拶します	「ありがとう」と言えます
小 学 校	分からないことが人に聞きます	勉強の場はきれいにします	与えられた役割をします	友達と仲良くします

主 な 取 組

学力の向上

- ・春休みホームワークの実施 ・校内授業研究会の相互授業参観 ・出前授業の実施（理科、英語、音楽等）
- ・英語・外国語活動合同発表会の実施 ・教職員合同研修会での協議（合同教科部会）
- ・小中連絡会の実施 ・小学校補充学習への中学生学習ボランティアの参加 他

豊かな心の育成

- ・キャリアパスポートの取組 ・挨拶運動の合同実施 ・校長交換講話 ・児童生徒の交流(前中生と語る会)
- ・めざす児童生徒の学習や生活の姿を掲示 ・教職員合同研修会での協議（児童・生徒の情報共有）
- ・陸上合同練習 ・中学校音楽祭の見学 ・Mプランの掲示 ※中学生職場体験学習 他

※は今年度実施を見合わせます。

令和4年度 前原中学校区 小・中学校一貫教育推進計画・取組

令和4年6月16日(木)

1 ねらい

- (1) 中学校進学に対する不安感を軽減するとともに、暴力行為や不登校、いじめを解消し、夢や憧れをもって日々努力する子を育てる。
- (2) 教職員が義務教育9年間の教育活動を理解したうえで、全体の教育活動において自分の果たすべき役割を認識し、授業改善の促進と学力の向上を図り、確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ子を育てる。
- (3) 自分自身、学校、地域に誇りを持ち、より良い生活を追及する心豊かな子を育てる。

2 本年度の重点

- ◎心豊かな児童生徒 ⇒ ①学校・地域で気持ち良く挨拶のできる児童生徒
②人の話を、目を見てしっかり聞ける児童生徒
- ◎確かな学力の育成 ⇒ ③家庭学習に進んで取り組む児童生徒
- ◎(1)～(3)を目指し⇒ ④研修を通しての教職員の資質向上

3 本年度の計画

実施時期	実施場所	参加対象者	内 容	ね ら い
5月上旬 →5/6	百間小	前原中陸上部の生徒	・前原中陸上部が町内陸上大会に向けての練習会に参加し、小学生を指導	豊かな心
5月中旬 →5/16	前原中	百間小旧6年担任 前原中1年担任	・前原中学校1年生の授業を参観後、研究協議及び情報交換	努力する児童生徒、 確かな学力、豊かな心
7月中旬 →中止	百間小	前原中2年	・中学生職場体験学習	豊かな心
7月下旬 →7/27-29	百間小	前原中生徒	・小学校のサマースクールでの中学生のボランティア指導	努力する児童生徒、 学力向上、豊かな心
7月～8月 →7/21	前原中 百間小	教職員・PTA	・学校保健委員会参加	教職員の資質向上
7月～8月 →今後検討	百間小	前原中英語科教員	・英語活動研修会への参加	確かな学力、 教職員の資質向上
7月下旬 →7/25	前原中	百間小教職員 前原中教職員	・小・中合同研修会(教科・校務分掌、教育課程、子どもの情報交換等)	教職員の資質向上 学力向上、豊かな心
9月中旬 →9/17	百間小	前原中生徒・保護者	・百間小の運動会への前原中生徒・保護者の参観	豊かな心 中1ギャップの解消
10月上旬 →10/7	前原中	百間小保護者	・前原中体育祭の案内状を百間小保護者に配布、参観	努力する児童生徒、 豊かな心
10月中旬 →10/19	各小中 学校	百間小学校長、前原 中学校長	・校長交換講話	努力する児童生徒、 確かな学力、豊かな心
10月中旬 →10/20	百間小	百間小6年、前原中 2年	・英語・外国語活動発表会 →授業で行った生徒の活動(スピーチなど)をビデオで送った。	中1ギャップの解消 確かな学力、豊かな心

10～11月 →10/22（百小） 11/2（前中）	百間小 前原中	百間小児童・保護者 前原中学生・保護者	・教育週間でのそれぞれの学校の授業公開と百間小学習発表会、前原中音楽祭への参観	努力する児童生徒、豊かな心
10月～11月 →今後検討	百間小 前原中	百間小児童・保護者 前原中学生・保護者	・それぞれの学校のPTAバザーへの児童・生徒・保護者の参加	豊かな心
10月下旬 →今後検討	百間小	百間小6年担任 前原中3年担任	・3月実施の小中連絡会打ち合わせ	中1ギャップの解消
2月上旬 →2/1	前原中	百間小6年児童・保護者	・新入生入学説明会	努力する児童生徒
2月下旬 →2/21	百間小	百間小・前原中 校長・教頭・教務	・令和4年度のまとめと令和5年度の取組について	努力する児童生徒、学力向上、豊かな心 教職員の資質向上
3月上旬 →3/8	百間小	前原中1年生・百間小6年生	・中学校生活オリエンテーション「前中生と語る会」	努力する児童生徒
3月下旬 →3/17	百間小	百小6年、前中3年担当、教頭・養教	・小学校6年生の授業参観と出前授業・情報交換	努力する児童生徒
2月 →今後検討	前原中 百間小	教職員・PTA	・学校保健委員会参加	教職員の資質向上

4 その他

○4月25日（月）百間小にて 両校管理職による小中一貫教育の取組の確認

＜内容＞「小・中9年間で育てたい姿」「本年度の取組」の確認

【5月6日 陸上競技部による陸上指導】



【5月16日 中学1年生授業参観】

